

JR貨物、臨時列車運転し被災地向け物資輸送に対応

Edited By LogisticsToday On 2016/04/19

日本貨物鉄道（JR貨物）は、熊本地震の被災地向け救援物資輸送に対応するため、19日から吹田貨物ターミナル駅（大阪府吹田市）と福岡貨物ターミナル駅（福岡市東区）を往復する臨時列車を運転する。

下りは前日23時33分発の東京貨物ターミナル駅発列車から継送、吹田貨物ターミナル駅を22時37分に出発、福岡へ翌日12時36分に到着する。上りは福岡を17時57分に出発し、吹田へ翌日5時3分に到着。東京貨物ターミナル駅行き列車に継送し、東京には翌々日6時22分に到着する。

運転期間は19日から「当分の間」で、輸送力はコンテナ車10両を連結、12フィートコンテナ50個を運ぶ。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/228825>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.